



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 株式会社 アドバンスト・メディア

上場取引所 東

コード番号 3773 URL <http://www.advanced-media.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 清幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 立松 克己

TEL 03-5958-1031

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	192	11.5	△153	—	△215	—	△219	—
24年3月期第1四半期	172	△24.5	△165	—	△146	—	△148	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △122百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △144百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1,440.60	—
24年3月期第1四半期	△973.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	4,291	3,852	89.7	25,234.07
24年3月期	4,350	3,975	91.3	26,035.68

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,850百万円 24年3月期 3,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	485	△16.9	△250	—	△290	—	△295	—	△1,933.13
通期	1,350	9.0	△250	—	△331	—	△341	—	△2,234.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	152,602 株	24年3月期	152,602 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	152,602 株	24年3月期1Q	152,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく第2次中期経営計画を推進しております。当連結会計年度は、ソリューションとプロダクトの商品力強化による拡販と新機軸サービス事業に取り組んでまいります。なお、当連結会計年度より、第2次中期経営計画をより迅速に推進させるために、営業と開発が一体となった事業部制（CTI事業部、クラウド事業部、医療・公共事業部）に組織を変更いたしました。

そのような中、売上高に関しましては、クラウド事業部において、スマートフォンやタブレット端末に音声認識を活用する案件が堅調に推移し、全体では当初計画どおりに進捗いたしました。

粗利率および販売費及び一般管理費は、当初計画どおりに推移いたしました。また、前連結会計年度に売却した株式に係る精算分配金があったため営業外収益54百万円を計上するとともに、円高による為替差損24百万円を営業外費用に計上いたしました。さらには、当社持分法適用会社である株式会社サイバークラーク研究所の当社出資分の回収が見込めなくなったため、営業外費用として持分法による投資損失97百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は192百万円（前年同四半期は売上高172百万円）、営業損失は153百万円（前年同四半期は営業損失165百万円）、経常損失は215百万円（前年同四半期は経常損失146百万円）、四半期純損失は219百万円（前年同四半期は四半期純損失148百万円）となりました。

音声事業のうち各分野別の状況は、以下のとおりであります。

① CTI事業部

CTI事業部においては、コールセンター向け製品の受注に向けて営業活動および製品開発による商品力強化を推進いたしました。

② クラウド事業部

クラウド事業部においては、スマートフォンやタブレット端末に音声認識を活用する案件が増加し、売上も堅調に推移いたしました。

また、スマートフォンやタブレット端末などに、初期費用を抑えかつ容易に音声認識機能を組み込み、ご利用いただくための企業向けクラウドサービス「AmiVoice® Cloud」を本格的に販売開始し、顧客からの引き合いが増えております。

③ 医療・公共事業部

医療分野においては、音声認識によって手軽に電子カルテに文字入力ができる「AmiVoice® Ex7」シリーズの拡販を推進いたしました。また、議事録分野においては、東京都豊島区議会をはじめ新たに地方自治体8件の案件を獲得いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ109百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が194百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,562百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が74百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は208百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。これは主に買掛金が30百万円減少し、未払法人税等が16百万円減少したことと前受金が30百万円増加したことによるものであります。固定負債は230百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が78百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、438百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失219百万円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は89.7%（前連結会計年度末は91.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきまして、現段階では平成24年5月11日付で公表した連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,076	1,088,796
受取手形及び売掛金	371,323	176,955
商品及び製品	4,848	10,019
仕掛品	371	10,410
原材料及び貯蔵品	469	19,852
未収入金	387,120	371,474
その他	52,101	54,132
貸倒引当金	△3,482	△2,512
流動資産合計	1,838,828	1,729,128
固定資産		
有形固定資産		
建物	67,979	67,979
減価償却累計額	△35,171	△35,171
減損損失累計額	△32,807	△32,807
建物（純額）	—	—
その他	96,006	95,852
減価償却累計額	△80,621	△80,417
減損損失累計額	△11,992	△11,982
その他（純額）	3,391	3,452
有形固定資産合計	3,391	3,452
無形固定資産		
ソフトウェア	12,619	7,276
無形固定資産合計	12,619	7,276
投資その他の資産		
投資有価証券	1,921,558	1,995,750
敷金及び保証金	74,042	74,002
長期前払費用	206,861	199,473
長期未収入金	293,703	283,584
その他	465	173
貸倒引当金	△1,363	△1,316
投資その他の資産合計	2,495,267	2,551,668
固定資産合計	2,511,278	2,562,398
資産合計	4,350,106	4,291,526

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	69,905	39,257
未払金	35,664	36,937
リース債務	1,381	742
未払法人税等	19,881	2,934
前受金	66,014	96,284
その他	30,674	32,226
流動負債合計	223,523	208,384
固定負債		
リース債務	178	140
繰延税金負債	144,360	223,254
資産除去債務	6,897	6,928
固定負債合計	151,436	230,322
負債合計	374,960	438,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,585,097	4,585,097
資本剰余金	3,577,231	3,577,231
利益剰余金	△4,444,627	△4,664,464
株主資本合計	3,717,701	3,497,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260,691	359,106
為替換算調整勘定	△5,296	△6,201
その他の包括利益累計額合計	255,394	352,905
新株予約権	2,050	2,050
純資産合計	3,975,146	3,852,819
負債純資産合計	4,350,106	4,291,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	172,840	192,717
売上原価	63,119	71,238
売上総利益	109,721	121,478
販売費及び一般管理費	275,256	274,544
営業損失(△)	△165,535	△153,065
営業外収益		
受取利息	1,328	617
有価証券利息	—	4,698
持分法による投資利益	22,257	—
関係会社株式売却に伴う精算分配金	—	54,171
雑収入	50	0
営業外収益合計	23,635	59,489
営業外費用		
支払利息	93	28
持分法による投資損失	—	97,368
為替差損	4,802	24,462
貸倒引当金繰入額	—	△108
営業外費用合計	4,895	121,750
経常損失(△)	△146,795	△215,326
特別利益		
持分変動利益	2,848	—
特別利益合計	2,848	—
特別損失		
固定資産除却損	8	—
その他	1,993	—
特別損失合計	2,002	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△145,949	△215,326
法人税、住民税及び事業税	1,111	950
法人税等調整額	1,535	3,560
法人税等合計	2,646	4,510
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△148,596	△219,837
四半期純損失(△)	△148,596	△219,837

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△148,596	△219,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	98,415
為替換算調整勘定	△947	△904
持分法適用会社に対する持分相当額	4,967	—
その他の包括利益合計	4,019	97,510
四半期包括利益	△144,576	△122,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△144,576	△122,327
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(MModal, Inc. (米国) に対する公開買付けへの応募)

当社が保有しているMModal, Inc. (米国、NASDAQ 上場) (以下、MODL 社) 株式について、One Equity Partners V, L.P (英領ケイマン諸島) の支配下にあるLegend Acquisition Sub, Inc (米国) 及びLegend Parent, Inc (米国) (以下、総称しOEP 社) が実施する公開買付けに対し、応募する旨の取締役会決議を平成24年7月25日に行いました。

1. 公開買付け応募の経緯

当社は、平成23年8月に持分法適用関連会社株式をMedQuist Holdings, Inc. (米国、NASDAQ 上場、現MODL 社) に譲渡した際、譲渡対価の一部として同社株式1,204,800株を受領し保有しております。本公開買付けの価格は1株14.00米ドルで、その価格は直近での株価推移等から一定の妥当性が認められます。また本公開買付けに応募しかつ本公開買付けが成立した場合、特別利益として投資有価証券売却益の計上が見込まれる一方、当社が応募しなかった場合、OEP 社は本公開買付けによってMODL 社を非上場化することを目的としており、今後の売却機会が限られることが想定されます。よって、本公開買付けに応募することが当社の企業価値向上に資するものであると判断し公開買付けに対して応募することといたしました。

2. 公開買付けの応募概要

(1) 応募前の所有株式数	1,204,800株 (発行済株式総数に対する割合: 2.12%)
(2) 応募予定株式数	1,204,800株 (発行済株式総数に対する割合: 2.12%) (譲渡価額: 16,867,200米ドル (1株あたり14.00米ドル))
(3) 応募後の所有株式数	0株 (発行済株式総数に対する割合: 0.00%)
(4) 買付期間	平成24年7月17日から平成24年8月13日まで
(5) 結果公表日	平成24年8月16日